

● ● ● 地域を支える、未来を支える



入院のご案内

— より良い入院生活のために —

診療科	_____	科
入院日	_____ 年 月 日	
来院時間	_____ 時 分	

1階医事課④番窓口(入院受付)にお越しください。

JCHO
Tokyo Takanawa Hospital
独立行政法人地域医療機能推進機構
東京高輪病院



病院理念

心のこもった医療を安全に提供します。

病院基本方針

- 1 患者さんの権利と尊厳を守り、患者さんの立場にたった適切な医療を提供します。
- 2 医療の安全性と質の向上を目指します。
- 3 地域社会・医療機関との連携を強め、地域の中核病院としての役割を担います。
- 4 急性期医療からリハビリテーションまでの一貫した診療を行います。

患者さんの権利と責任

患者さんの権利

当院では、医療が患者さんと医療提供者との信頼関係で成り立っていることを認識し、全ての患者さんに対し次に掲げる権利を尊重した医療を行います。

- 1 良質で安全な医療を公平に受ける権利
- 2 患者さんの人格や価値観などが尊重された医療を受ける権利
- 3 患者さんの希望や意見を述べるとともに、希望しない医療を拒否する権利
- 4 納得するまで十分な説明と情報提供を受ける権利（インフォームド・コンセント）
- 5 治療方法等を自らの意思で選択する権利
- 6 他の病院・他の医師に意見を求める権利（セカンド・オピニオン）
- 7 医療上の個人情報やプライバシーが守られる権利
- 8 診療情報の開示を求める権利

患者さんへのお願い

当院では、患者さんと職員がお互いに尊重し、協力し合うことが最良の医療サービスを提供できるものと考えておりますので、次のことを十分ご理解いただき、適切な医療の提供にご協力をお願い申し上げます。

- 1 良質な医療を実現するために、患者さんご自身の健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えください。
- 2 医療スタッフの説明がよく理解できない場合は、納得できるまでお聞きください。
- 3 治療上必要なルールはお守り下さい。また、治療を受けていて異常を感じたらすぐにお知らせください。
- 4 医療の安全性を保ち、他の患者さんの安静を損なわないように定められた規則をお守りください。
- 5 当院は、医学生、看護学生及び医療技術学生をはじめ、船舶衛生管理者等の臨床実習機関でもあり、それら学生等が厳重な監督の下に見学・実習・研修に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

診療に関する説明について

- 1 医師や看護師から、ご自身の病気のことや検査・治療について十分な説明をお受けください。
- 2 診療に関する説明を受ける方を、あらかじめご家族などの信頼できる人の中からお決めくださいますようお願いいたします。
- 3 入院中の患者さんの時間外の診療については、状況により主治医ではなく、主治医の指示を受けた時間外勤務の医師が対応することがあります。
- 4 時間外や土日祝日の病状説明の面談等は、原則お約束できません。なお、時間内にお約束した場合でも、急患対応や緊急手術などのやむを得ない事情により、対応できない場合がありますので、予めご了承ください。

目 次

I. 入院当日準備していただくもの	
1. 入院の手続き	1
2. 入院時の持参品	2
II. 入院生活について	
1. 入院したら	3
2. 防災について	3
3. 監視カメラについて	3
4. お薬について	3
5. お食事	3
6. 入浴・シャワー	3
7. 外出・外泊	4
8. 貴重品の管理	4
9. その他	4
III. 入院中のマナー	
1. ご面会	10
2. 暴力・暴言・迷惑行為、飲酒・喫煙	10
3. テレビ、パソコン等の電機機器	10
4. その他	10
IV. セカンド・オピニオンについて	11
V. 総合相談窓口のご案内	12
VI. 医療福祉相談のご案内	12
VII. 個人情報の開示について	12
VIII. 入院費のお支払い	13
IX. 退院の手続き	15
X. 診断書等の申込み手続き	15
各階フロア案内	16
施設のご案内	16
特別療養環境室のご案内（差額ベッド）	17
個人情報保護についてのお知らせ	18

1. 入院当日準備していただくもの

ご入院の前にお読みください。
□にチェックをして確認してください。

1. 入院の手続き

- 1) 入院当日は 午前10:00～10:30まで に1階医事課④番窓口(入院受付)までお越しください。
予定時刻に間に合わない場合は事前にご連絡ください。
(医事課 ☎03-3443-9191 内線1124)



2)

- ☐ 診察券(入院中は病棟にてお預かりし、退院時にお返しします。)
- ☐ マイナンバーカード(または健康保険証) オンライン資格確認に同意をお願いしています・公費負担受給者証・介護保険被保険証
(受付時に確認、登録後すぐにお返しします。病院ではお預かりいたしません。)
(入院中に保険証等の変更がありましたら、速やかに1階④番窓口(入院受付)まで、ご連絡ください。)
- ☐ 入院申込書 兼 入院誓約書
- ☐ 各種同意書
- ☐ 特別療養環境室(差額ベッド)利用申し込み・支払い承諾書(ご希望の方のみ)
詳しくは17頁の「特別療養環境室ご案内(お部屋代)」をご参照ください。
- ☐ 入院保証金(健康保険適用の方は必要ありません。入院期間、治療内容で金額を設定させていただきます。)
 - ※ 自費診療:健康保険未加入、交通事故、美容形成等 30万円～
 - ※ 連帯保険人を立てない方 10万円～

〔 預り証を発行いたしますので、退院の際まで大切に保管してください。 〕
〔 入院保証金は退院会計の際に精算いたします。 〕

- ☐ 退院証明書(3ヶ月以内に他の医療機関を退院した場合は必要となります)
- 3) 緊急入院など、入院時に上記の手続きができなかった方は、3日以内に入院申込書 兼 入院誓約書と保険証を1階④番窓口(入院受付)まで提出してください。
- 4) 入院予約の変更・取り消しについて
入院日の変更や取り消し等のご相談は、各診療科までご連絡ください。
- 5) 入院費用(概算)、計算方法・支払方法などについては医事課入院係へお尋ねください。

□にチェックをして確認してください。

2・入院時の持参品

1) 現在、服用中のすべてのお薬

- お薬手帳、薬袋、説明書もお持ちください。

※当院以外で処方されたお薬もすべてお持ちください。

保険診療の制度では、入院中に他の医療機関へ受診したり投薬を受けることは原則できません。かかりつけ等の他医療機関への受診には主治医の許可が必要です。



2) 日用品等

- 寝巻き（パジャマ）

手術等のご入院で浴衣型の寝巻きが必要な場合は、外来診察時に説明があります。

- バスタオル、フェイスタオル
- シャンプー、コンディショナー、ソープ（ボディー用、ハンド用）
- プラスチック製コップ
- 室内履き（転倒防止のため、スリッパは避けていただきかかとのある靴をお願いいたします。）
- 下着
- 洗面道具
※歯ブラシ、歯磨き粉、ヘアーブラシ等
- ティッシュペーパー
- 筆記用具
- テレビ用イヤホン（院内売店でも購入できます。）
- 入院案内パンフレット
- その他、外来にて説明のあったもの
- オムツ、おしり拭き
- 入れ歯（義歯ケース、洗浄用具）
- マスク
- 食事用エプロン
- メガネ
- 補聴器



**レンタル品の詳細は別紙
「アメニティセットのご案内」を
ご参照ください。**

※盗難防止のため、多額の現金、カード、貴重品等（高価な時計・指輪等の装飾品・せともの・ガラス製品等）は、病室に持ち込まないようご協力ください。

万一、持ち込まれた品物に損害が発生しても病院では責任を負いかねます。

II. 入院生活について

当院では、患者さんが快適な入院生活を送っていただき、一日も早く全快されるよう努めております。より良い療養生活を送っていただくため、患者さん、ご家族、ご面会の方々のご協力をお願い申し上げます。

ご心配なことがございましたら、ご遠慮なく病棟スタッフまでご相談ください。

1. 入院したら

- 1) お荷物の保管はベッド横のロッカーをご利用ください。
- 2) 病棟スタッフが入院中の生活などについて説明をいたします。
※主治医、受け持ち看護師の名前をご確認ください。



2. 防災について

- 1) 各病室ごとに避難図がありますので、非常口は必ずご確認ください。
- 2) 災害時はあわてず、病院スタッフの指示に従ってください。



3. 監視カメラについて

防犯上、安全上の理由から一部の病室や病院の出入り口に、監視カメラを設置しています。

4. お薬について

当院または他の病院のお薬を服用または、使用されている患者さんは、入院時にお薬をすべてお持ちください。

当院以外のお薬と説明書・お薬手帳もお忘れなくご持参ください。

現在服用中のお薬（市販薬を含む）とサプリメントは袋にまとめてお持ちください。

お持ちになったお薬は、看護師が病棟で確認するか、一階のお薬窓口で薬剤師が預かります。



5. お食事

当院では、管理栄養士によって管理された食事を温冷配膳車にて適温で病室までお届けしています。

治療食以外の食べ物・飲み物については、医師または看護師に確認を受けてからお召しあがりください。

お食事の配膳時間

朝食8:00～ 昼食12:00～ 夕食18:00～

6. 入浴・シャワー

各階に浴室がございます。入浴は予約制となっておりますので、病棟スタッフまでご確認ください。（入浴には主治医の許可が必要です。）

7. 外出・外泊

- 1) やむを得ない事由により外出・外泊をご希望される場合は、主治医の許可が必要です。外出・外泊を希望されるかたは、主治医または病棟スタッフまでお申し出ください。
- 2) 保険診療の制度では、入院中に他の医療機関へ受診したり、投薬を受けることは、原則できません。他の医療機関等への受診には主治医の許可が必要です。予約等で受診の予定がある方は、あらかじめ病棟スタッフまたは主治医までご相談ください。

8. 貴重品の管理

- 1) 必要な金銭以外は持ちにならないようにお願いします。
多額の現金、カード、貴重品等（高価な時計・指輪等装飾品・せともの・ガラス製品等）は、病室に持ち込まないようご協力ください。身体装備品等（義歯・補聴器・眼鏡・杖）は全て自己管理となります。
万一、持ち込まれた品物に損害が発生しても病院では責任を負いかねます。
- 2) 病室ではセーフティボックスをご利用ください。
病室を離れる際は、セーフティボックスのカードキーを必ずご携帯くださいますようお願いいたします。

9. その他

- 1) ご家族の方が病状等について説明をご希望の際は、あらかじめ日時を主治医とご相談ください。
- 2) お電話での病状等についてのお問い合わせには、個人情報漏えい防止のため、一切お答えできません。
- 3) 当院では緊急事態が発生した場合、終日全館放送させていただきます。あらかじめご理解のほど、お願い申し上げます。
- 4) コインランドリー
3階～6階 ご利用時間 7:00～21:00
- 5) 床頭台に備え付けのテレビ・冷蔵庫は日額定額制となっております（院内のWiFiもご利用いただけます）。1日につき550円（税込）ご負担いただきます。スマートフォン、電気シェーバー等の充電は床頭台のコンセント（プラグ）をご利用ください。また発火の恐れのあるモバイルバッテリーや携帯扇風機の充電はご遠慮ください。
- 6) 消灯時間 21:00

皆さんは安全な医療を実現するための大切なパートナーです。 ご協力をお願いします。

名前を名乗りましょう。

「わたしは、
たかなわ たろうです。」



私達は、あらゆる
場面で、お名前と
リストバンドを確認
して、個別認証
しています。
一緒に確認をしま
しょう。

転ばない、細心の注意を。

約 80% が病室内で
転んでいます。

一緒に防ぎましょ
う
すべる！ つまずく！
しりもちをつく！



声をあげましょう。

わからない、不安、心配、助けが欲しい・・・

遠慮せず、必ず、
私達を呼んでください。



何のくすり？
いつ飲むの？
いくつ飲むの？
何の検査？
どこの検査？
どこの手術？

自分の
治療内容を
知りましょう



東京高輪病院 医療安全リンクナース

皆さんと私達の、安全パートナーシップ

皆さんの名前の確認について

ご本人であるかを確認するために、フルネームでお名前を名乗って頂くようお願いしています。

同性同名の方がいる場合には、生年月日をお聞きすることもあります。

皆さんと一緒に確認しましょう。

「どんな場面で？」

薬を渡される時や注射を行うとき

検査を行う前

食事が配膳される時

診察が始まる前

処置や手術が始まる前

など・・・

入院中は、名乗って頂いた名前が、更にリストバンドや処方された患者名と合っているかを、私達が確認します。

検査や外来では、お一人ずつ番号札が発行されます。自分の番号札が呼ばれたら、更に名乗って頂きます。

何でも聞いてください

迷わず声に出して伝えましょう

不安なこと、わからないこと、疑問なことなど。

そのままにせず、必ず聞いてください。それが皆さんの安全につながります。

内容によっては、お時間を頂いて確認をしてからお答えさせて頂く場合もあります。

検査や手術では、同意書が発行されます。説明を聞き、内容をよく読んだ上で、納得してから署名をしてください。

遠慮なく、声をあげましょう

助けが必要なとき、一人で不安なとき、遠慮なくナースコールで看護師を呼んでください。

一人でできると思って、転倒などの事故につながることもあります。

転倒防止のためにも、看護師を呼んでください。

希望すること、希望しないことなど、教えてください。輸血や宗教に関すること、アレルギーについて、告知について、ドナーカードの所持、延命治療について、プライバシーについてなど。

皆さんの安全を考慮した上で、可能な限り希望に沿って対応します。

皆さんが主役です

自分の治療について把握しましょう

なぜ検査が必要なの？ いつ検査するの？

どこを手術するの？ どんな手術？

何の薬？ いつ飲むの？ いくつ飲むの？

間違いがないよう、皆さんに確認することもあります。退院に向けて、薬をご自分で管理し飲んで頂くこともあります。

ご自分の治療について、積極的に知ってください。

転ばないように、注意をしましょう

かかとのある安全なくつを利用してください。

8割の転倒事故は病室内で起きています。

皆さんの動ける範囲は、医師の指示で決められています。遠慮したり、無理したりして転んだりすることがないように、指示を守ってください。

トイレに行くとき、物を取りたいときなど、必ずナースコールで看護師を呼んでください。

つまづく原因となるものがないよう、ベッド周りを整理しましょう。私達もお手伝いします。

普段使用しているメガネ、杖、補聴器などは、指示がない限り、いつも通り使ってください。

東京高輪病院 医療安全リンクナース

転倒転落防止

ゆっくり起き上がりましょう



転倒転落防止

慌てず、急がず行動しましょう



転倒転落防止

すべりやすいもの、場所、つまづく
原因となるものを
取り除きましょう



転倒転落防止

かかとのあるくつを選びましょう



転倒転落防止

ナースコールを使いましょう。



- * トイレに行きたい
- * 物を取りたい
- * 不安や心配がある
看護師を呼びま
しょう

転倒転落防止

- ☒ めがね
- ☒ 杖
- ☒ 補聴器など
使用しましょう

みんなで防ごう！ すべる・つまずく・しりもちをつく！

慣れない環境や、病気ケガにより、病院で転ぶ危険性は非常に高まります。

細心の注意を払ってケガなく安全な入院生活を送るよう心がけましょう。

転びやすい場所

病室内
トイレ
ろうか



転倒事故の 8 割は病室で起きています。看護師の目の届かない状況で、単独で転ぶケースが多いです。

トイレに行きたい

物が取りたい

など、遠慮なく看護師を呼んでください。

制限のある方は、一人でベッドを離れないようにしてください。

転びやすい時間帯

食事の前後
消灯前後
夜中

トイレや洗面などが行われる時間帯は、多い傾向があります。

動ける範囲に制限がある方は、看護師がお手伝いします。制限のない方も、歩行の際には十分に注意してください。

夜間にトイレへ行く際には、ゆっくりと起き上がり、落ち着いて行動しましょう。立ち上がる際、ベッドへ戻る際には、柵にしっかりとつかまってください。



転ぶ理由となる背景

慣れない環境

ベッド周辺は、歩行を妨げるものを置かないように注意してください。

床が濡れているなどがあれば、看護師に知らせてください。

慣れない履物

かかとのある靴を利用してください。

スリッパはつまずく危険が高いです。

慣れない用具・装具

杖や車いすなど、慣れない用具の使用が転ぶ原因にもなります。正しい使い方を心がけてください。

車椅子・・・

止めるときはストッパーをかけましょう。

足は、足置き（フットプレート）に置いて利用しましょう。乗り降りの際には、足置きを上げて、床に足をついてください。

車椅子への移乗時には、危険が高まります。注意しましょう。



杖・・・

自分の背や状態にあったものを利用しましょう。

点滴棒・・・

点滴や管をしたまま歩行する際は、ひっかかったりしないよう、看護師に安全を確認してもらってください。点滴棒は、持ち手を握ってゆっくりと押し運んでください。よりかかったりしないよう注意してください。



東京高輪病院 医療安全リンクナース

身体拘束最小化に取り組んでいます

当院は、急性期治療と地域包括ケア病棟による在宅復帰支援を行っています。

点滴を終了して食事ができるようになる。楽に呼吸ができて酸素吸入が要らなくなる。寝たきりであったのが起きられるようになる。歩けるようになる。病状が改善し、それぞれの段階で大きな喜びがあります。それと同時に、特に病状が不安定な間は、カテーテル・チューブ類の自己抜去や転倒・転落の危険性が常にあり、時には、治療の継続困難や外傷・骨折等を招く可能性があります。この危険性をゼロにすることは極めて困難です。安全だけを優先してしまうと、つなぎ服やミトン型手袋で自由を制限する、車椅子やベッドに紐やベルトで体を固定する等の、身体拘束という手段があります。この場合、以下のような弊害があります。

- ・ご本人に精神的苦痛を与え、人としての尊厳を傷つける
- ・関節拘縮、筋力低下、褥瘡、食欲不振や便秘、体力低下や免疫力低下、興奮による転倒転落リスク
- ・せん妄の発症や認知症の進行
- ・ご家族の精神的負担（罪悪感や病院への不信感）
- ・医療スタッフの精神的負担（罪悪感やモチベーション低下）

このような弊害を発生させないためにも、当院では、緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束は行いません。緊急やむを得ず身体拘束が必要になった場合には、患者さん・ご家族に説明を行い、同意をいただくことになります。拒否をすることもできます。早急に解除できるように努力いたします。

自己抜去や転倒転落をできる限り防止する体制を整え、温もりと安心、信頼を得る医療・看護を提供する中で、私たちは身体拘束最小化の取り組みを進めています。



身体拘束最少化チーム

Ⅲ. 入院中のマナー

1. ご面会

- 1) 面会時間は、窓口およびホームページでご確認ください。
- 2) ご面会の方は1階入院窓口または夜間入り口にあります入館・面会申込書にお名前をご記入になり、入館許可書をお受け取りください。また、病棟滞在時は入館許可書をお付けください。
- 3) 入院中の患者さんへの電話のお取り次ぎは原則としていたしません。
緊急時は、ご入院されてる病棟にて伝言をお受けいたします。電話口への患者さんの呼び出しはお断りしております。
- 4) 感染防止対策のため次の事にご協力ください。
 - ①感染管理のため、小学生以下の面会はお遠慮ください。
 - ②病室入口の「消毒用アルコール」で手指を消毒してから患者さんにご面会ください。
 - ③院内はマスクを着用ください。
 - ④発熱や咳、鼻汁などの風邪症状のある方は、面会をお控えください。
- 5) 3階から6階の各階にデイルームがございます。
ご面会の場所としてご利用ください。
- 6) 面会時間や感染防止対策は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



2. 暴力・暴言・迷惑行為、飲酒・喫煙

- 1) 病院利用者や病院職員への暴力、暴言、迷惑行為が発生した場合は直ちに警察へ通報し退院、退去していただきます。
- 2) 入院中の飲酒は禁止しております。
- 3) 病院敷地内は全面禁煙です。
- 4) タバコ・ライターの持ち込みはお遠慮ください。



3. テレビ、パソコン等の電気機器

- 1) テレビはベッド備え付けのものをご利用ください。
- 2) テレビ・ラジオ・ゲーム機等を利用される場合は、同室の方のご迷惑にならないよう、イヤホンをご使用ください。
- 3) テレビ、冷蔵庫、電気ケトル、洗濯機などの電気機器は持ち込まないでください。
- 4) パソコン、ゲーム機等をお持ち込みになりたい方は、あらかじめお申し出いただき、主治医の許可がある場合のみご使用いただけます。



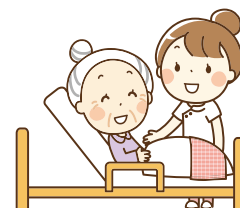
NG!



4. その他

- 1) 大部屋での通話はお控えください。
主治医・病棟スタッフの指示がありましたら電源をお切りください。
- 2) 昼間はできるだけカーテンを開放して、採光を十分取れるようご配慮ください。
- 3) 病棟を離れる際は必ず看護師にお伝えください。
- 4) 患者さん、職員のプライバシーと個人情報保護のため、カメラ、スマートフォン、録音機器等により許可なく撮影や録音をすることは禁止しております。

- 5) 入院期間中は地下1階有料駐車場のご利用はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。
- 6) 緊急又は重症の患者さんの入院などにより、病棟又は病室の移動をお願いすることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 7) 患者さんご自身の病状の変化や治療方針の変更などで病室又は病棟の移動をお願いすることがあります。
- 8) 看護師（看護助手）が入院生活のお世話をお引き受けいたしますので、ご家族の付添は原則必要ありません。ただし、未成年者など医師・看護師がご相談させて頂く場合があります。患者さんの病状等により付き添いをご希望の場合は、主治医または病棟スタッフにご相談ください。
- 9) 入退院等の際の職員に対するお心遣いは一切不要です。
- 10) 病院の器物を破損された場合は実費をいただくことがありますのでご承知おき願います。



IV. セカンド・オピニオンについて

＜セカンド・オピニオンは患者さんの権利です＞

当院では、

「他の病院・他の医師に意見を求める権利（セカンド・オピニオン）」

を患者さんの権利として保証しております。

セカンド・オピニオンとは、現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。患者さんが当院以外の医師の意見を求められる際には、当院での診療上のデータをご提供いたします。逆に、他院の患者さんが当院の医師にセカンド・オピニオンも求める場合にも応じております。



＜なぜセカンド・オピニオンが必要か＞

医師は自分が最も良いと思う方針を患者さんにお勧めします。しかし、患者さんが別の立場の医師からも意見を聞けば、治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身で選択することができます。十分な説明と同意（インフォームド・コンセント）に加え、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるようにすることがセカンド・オピニオンの目的です。

＜セカンド・オピニオンを受けるには＞

✂ 他院、他医に意見を求めたい方

現在おかけの担当医及び該当診療科の外来受付又はご入院中の病棟スタッフへお申し出ください。（病状によってはご希望に添えないことがありますので、予めご了承ください。）

なお、セカンド・オピニオンに必要な資料の作成には、若干お時間を頂く場合がございます。また、レントゲン画像コピーや病理標本作成等に係る料金が別途発生いたしますので、予めご了承ください。

＜セカンド・オピニオンの対象としない場合＞

現在、受診中の医療機関に対する不満や苦情、医療訴訟を目的とした相談、診療費に関する相談等については、一切お受けいたしません。

V. 総合相談窓口のご案内

患者さんが安心して治療を受けていただくために「総合相談窓口」を設置しております。相談料は無料です。また相談することで患者さんが不利益を受けることはありません。

- <受付窓口> 1階エントランス 総合案内カウンター
- <受付時間> 月曜日～金曜日 8:30-17:00
- <担当者> 医療安全管理者および各部署患者支援担当者

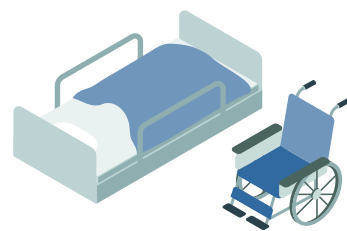


各階に投書箱「皆様の声」も設置しております。ご意見やご相談がありましたら合わせてご利用ください。

VI. 医療福祉相談のご案内

入院や通院に伴って生じる疑問や悩みに対し、社会福祉の立場から医療ソーシャルワーカーが支援や助言を行っております。予約は不要ですが、先約がある場合は日程を調整させていただく場合がございます。

- <受付窓口> 1階 正面玄関右側
- <受付時間> 月曜日～金曜日 8:30-17:00
- <担当者> 医療ソーシャルワーカー
- <連絡先> 03-3443-9576（直通）



VII. 個人情報の開示について

当院では、患者さん本人又は未成年者・成年後見人の法定代理人は、当院の保有する患者さんの診療記録等の個人情報について開示を求めることができます。

1階医事課③番窓口又は病棟スタッフまでお申し出ください。

診療記録等の開示に要する費用

診療情報の閲覧及び謄写に関する費用については、以下の実費をご負担いただきます。

開示請求手数料		1件につき330円(税込)
開示実施手数料		手数料の額(税込)
閲 覧	文章	100枚までごとに110円
	電磁的記録を用紙に出力したもの	用紙100枚までごとに220円
	撮影した写真フィルムを印画紙に印画したもの	1枚につき110円に12枚までごとに836円を加えた額
写しの交付	文章又は図画を複写機により複写したもの	A3判までの用紙1頁につき11円
	電磁的記録を用紙に出力したもの	A3判までの用紙1頁につき11円
	電磁的記録を電子媒体(CD-R、DVD)で提供した場合	CD-R: 1枚につき110円、DVD-R等: 1枚につき132円 上記に格納する撮影日時、撮影種別ごとに231円を加えた額
医師との面談		30分 5,500円

VIII. 入院費のお支払い

入院費の計算は、健康保険法の定めにより、ご入院の時間にかかわらず、**0：00～24：00を1日**として入院日数を計算いたします。

当院は、DPC／PDPS（診断群分類に基づく1日当たり定額報酬算定制度）を導入しております。

1. 入院費はご退院の際精算となります。
2. 月を超えて入院継続の場合、月末日で締め切り計算し、翌月10日（休日の場合は翌外来診療日）に前月分の金額が確定いたします。10日以内に1階医事課③番（会計窓口）でお支払いをお願いします。請求書の郵送、振込による支払い、退院時の一括支払いをご希望の場合は、1階医事課③番（会計窓口）にお申し出ください。また、一定日数期間お支払いがない場合、ご連絡を入れさせていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。
3. 支払いは平日9:00～17:00（退院される場合はその都度）をお願いいたします。
4. 同一疾病にて、180日を超えて入院されている方（他院の入院期間を含む）は、入院基本診療料の一部を、【選定療養費】として自費にてお支払いいただく場合がございます。
5. 当院では、健康保険の適用とならない場合の診療費について以下のとおり取り扱っております。なお、予防接種や美容形成など個別に料金を設定しているものもありますので、詳しくはお問い合わせ願います。
お問い合わせ先：医事課 03-3443-9191（代表）
(1) 診療点数（※）1点単価 10円
①日本の健康保険資格を有している患者さんが保険証をお忘れになった際の診療
(2) 診療点数（※）1点単価 20円
①健康保険の適用とならない第三者の行為（交通事故や喧嘩など）による負傷
②日本の健康保険資格を有していない患者さんの診療
6. 入院費用、お支払い金額等について相談等がございましたら、病棟スタッフまたは1階医事課③番（会計窓口）、医療連携患者支援センターまでお申し出ください。
7. 診療費のお支払いに、現金又はクレジットカードがご使用いただけます。
交通系ICカード、各種バーコード決済、デビットカードは取り扱っておりません。
8. 院内にATMはございません。

※別途、施設使用料、寝巻き・タオル類のレンタルセットは委託業者からの請求となります。

※診療費の回収業務委託について当院では、未払い診療費につきまして、適切にお支払いをいただいている方との公平性を担保するために、回収業務の一部を、弁護士事務所へ委託しております。一定の期間を経過してもお支払いいただけない診療費については、下記弁護士事務所より、お支払いについてのご連絡をさせていただきますこと、予めご承知おきください。

委託先 弁護士法人エジソン法律事務所

所在地 東京都千代田区神田錦町1-8-11 錦町ビルディング8F、4F

代表者 大達 一賢

お手元の健康保険証の有効期限をご確認ください。

令和7年8月1日以降順次、健康保険証は使えなくなります。



マイナ保険証か資格確認書

で医療機関・薬局にて受付をしてください。

マイナ保険証 の利用を ご希望の方

利用登録済み
の場合

そのまま医療機関等でご利用ください。

未登録の場合

医療機関等にある顔認証付きカードリーダー
で利用登録ができます。

※マイナポータル等でも登録できます。

マイナ保険証を お持ちでない方

お手元の健康保険証の有効期限前に資格確認書が交付されます。詳しくは、加入している保険者にお問い合わせください。

マイナ保険証の 利用が困難な方

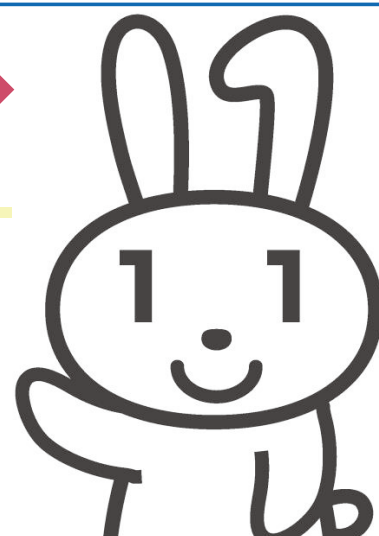
ご高齢の方や障害をお持ちの方など、マイナ保険証での受付が困難な方は、加入している保険者に申請すれば資格確認書が交付されます。

※後期高齢者医療制度にご加入の方には、令和8年7月までの間は、マイナ保険証の有無に関わらず、申請しなくても資格確認書が交付されます

＼こんな時に便利！／ マイナ保険証のメリット

- ✓ 過去のお薬・診療データに基づく、より良い医療が受けられる
- ✓ 突然の手術・入院でも高額支払いが不要になる
- ✓ 救急現場で、救急搬送中の適切な応急処置や病院の選定、搬送先の病院で活用される

この他にも、日常生活の中で利用できるシーンが広がっています。
ぜひ日頃からマイナンバーカードを持ち歩いて、ご利用ください！



マイナンバー
フリーダイヤル **0120-95-0178**
5番を選択のうえ、音声ガイダンスにしたがってお進みください。
受付時間（年末年始を除く） 平日：9時30分～20時00分
土日祝：9時30分～17時30分

マイナンバーカードの
健康保険証利用について
もっと知りたい方はこちら



ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

※厚生労働省ホームページより抜粋

IX. 退院の手続き

1. 退院は主治医の許可が必要です。手続きその他は、担当看護師が説明いたします。
2. 退院会計は、1階医事課③番（会計窓口）でお支払いください。
（入院時に保証金をお預けの方は、「診療費一部入金領収証」を一緒にお持ちください。）
3. 退院時間は原則として9：30となっております。9：30より前に退院希望の患者さんはあらかじめ担当看護師までお知らせください。
4. 退院時に次回の外来診察の予約を確認してください。
5. 領収書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
後日、「領収証明書」を発行する場合は、有料となります。
6. 他医療機関の画像データ等その他の書類等を当院にお預けになっている方は、退院時に返却いたしますので、看護師にご確認ください。



X. 診断書等の申込み手続き

診断書や各種保険会社等への証明書などの作成をご希望の方は、1階医事課③番（会計窓口）へお申し出ください。

1. 各種保険会社等の証明書は、様式が会社によって指定されているものがありますので診断書や証明書の提出先にあらかじめご確認ください。
2. 診療費等の証明書の発行をお申し込みの際は、領収書を添付してください。
3. 診断書や証明書の作成には、通常2～3週間程かかりますので、あらかじめご了承ください。
4. お申し込みいただいた診断書や証明書のお受け取りには、申込時にお渡しする「診断書・証明書申込書」の控えと引き換えになります。忘れずにお持ちください。

各階フロア案内

8F	健康管理センター		
7F	健康管理センター		
6F	6階病棟 デイルーム	公衆電話、自動販売機	
5F	5階病棟 デイルーム	自動販売機	
4F	4 階病棟 人工透析室 デイルーム	公衆電話、自動販売機	管理棟
3F	東病棟・西病棟 デイルーム	公衆電話、自動販売機	高輪ガーデン (リハビリ庭園) 管理棟
2F	手術室 病理検査室 リハビリテーションセンター	外 来 外来診察室 栄養相談室 ラウンジ（休憩室） 公衆電話、自動販売機	
1F	医事課 救急診療室 中央検査室 生理検査室 内視鏡室 放射線科 一般撮影 CT・MRI撮影室 X線TV室 売店 時間外受付窓口 公衆電話、自動販売機	外 来 外来診察室 総合相談窓口 診療受付 会計窓口 入院説明窓口 医療連携・患者支援センター 国際部 お薬相談室	
B1	血管撮影室 結石破碎室 核医学診断室	駐車場	

施設のご案内

デ イ ル ー ム	3～6階 談話室としてご使用ください。
コ イ ン ラ ン ド リ ー	3階～6階（使用時間 7：00～21：00）
公 衆 電 話	1・2・3・4・6階（使用時間 7：00～21：00） ※テレホンカードは売店にて販売しています。
売 店	1 階 ※営業時間 平日 8：00～17：00 土曜 9：00～15：00 日曜・祝日 10：00～14：00 休業 年末・年始 <u>予告なく営業時間を変更することがあります。</u> <u>予めご了承ください。</u>
郵 便 ポ ス ト	1階売店前
自 動 販 売 機	1階～6階 清涼飲料水
高 輪 ガ ー デ ン (リハビリ庭園)	3階（開放時間 7：00～19：00） ※悪天候によりご利用いただけない時があります。

特別療養環境室のご案内（差額ベッド）

ご希望により、以下のお部屋をご用意しております。ご利用には別途差額料金が必要です。なお、ご入院の治療目的、病状等によりご希望のお部屋をご利用いただけない場合がございますので予めご了承ください。

各個室の備え付けの冷蔵庫、テレビの施設利用料は特別療養環境料に含まれております。

【急性期病棟】

■個室室 A・B・C（28床）

仕様等	個室A：内容	個室B：内容	個室C：内容
部屋番号	351～357、407～413 451～455	307～312	313、314、414
日額／広さ	24,200円（税込）／13㎡	23,650円（税込）／13㎡	23,100円（税込）／13㎡
設備・備品	応接セット、WiFi、冷蔵庫、 テレビ、ユニットバス、トイレ	応接セット、WiFi、冷蔵庫、 テレビ、トイレ	応接セット、WiFi、冷蔵庫、 テレビ

【地域包括ケア病棟】

■特別個室（2床）、個室D（31床）

仕様等	特別個室（2床）：内容	個室D（31床）：内容
部屋番号	551～552	513～520、553～561 562～567、607～614
日額／広さ	60,500円（税込）／30㎡	24,200円（税込）／12～13㎡
設備・備品	応接セット、WiFi、ミニキッチン 冷蔵庫、大型テレビ、ユニットバス、トイレ	応接セット、WiFi、冷蔵庫、テレビ、 ユニットバス、トイレ

《入院費、室料差額の日額計算について》

☆日額の計算方法は、健康保険法に則り【0：00～24:00】を基本にしています。

- 例えば
- ① 1日のうち数時間のご利用でも、24時間のご利用でも料金は1日分となります。
 - ② 本日の午後入院し、翌朝退院した場合（1泊2日）の入院費、室料差額は2日分となります。

個人情報の保護についてのお知らせ

当院では患者さんに安心、安全な医療を受けていただくために、患者さんの個人情報の取り扱いにも、万全の体制で取り組んでおります。

※ 個人情報の利用目的について

当院では、患者さんの個人情報を別記（下段をご参照願います。）の目的で利用させていただくこととしております。これら以外の目的で利用する必要が生じた場合には、改めて患者さんから同意をいただくことにしております。

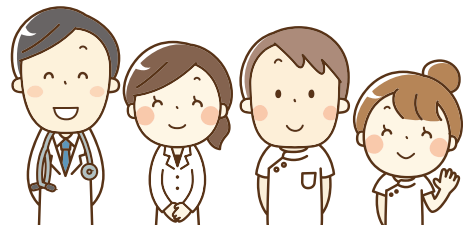
※ 個人情報の開示・訂正・利用停止について

当院では、患者さんの個人情報の開示・訂正・利用停止等につきましても「個人情報の保護に関する法律」にしたがって進めております。

別 記

1. 院内での利用

- ① 患者さんに提供する医療サービス
- ② 医療保険事務
- ③ 入退院等の病棟管理
- ④ 会計・経理
- ⑤ 医療事故等の報告
- ⑥ 患者さんへの医療サービスの向上
- ⑦ 院内医療実習への協力
- ⑧ 医療の質の向上を目的とした院内症例研究
- ⑨ その他、患者さんに係る管理運営業務



2. 院外への情報提供としての利用

- ① 他の病院、診療所等の医療機関、各施設等との連携
- ② 他の医療機関等からの照会への回答
- ③ 患者さんの診療のため、外部医師等の意見・助言を求める場合
- ④ 検体検査業務等の業務委託
- ⑤ ご家族等への病状説明
- ⑥ 保険事務の委託
- ⑦ 審査支払機関へのレセプトの提供
- ⑧ 審査支払機関または保険者への照会
- ⑨ 審査支払機関または保険者からの照会への回答
- ⑩ 事業者等から委託を受けた健康診断に係る、事業者等への結果通知
- ⑪ 医師賠償責任保険等に係る医療に関する専門の団体や保険会社等への相談または届出
- ⑫ 医療事故等の報告
- ⑬ その他、患者さんへの医療保険事務に関する利用

3. その他の利用

- ① 医療・介護サービスや業務の維持・改善のための基礎資料
- ② 外科系専門医制度と連携したデータベース事業 NCD (National Clinical Database)
- ③ 整形外科学会症例レジストリー JOANR (Japanese Orthopaedic Association National Registry)
- ④ がん登録等の推進に関する法律に基づく届出
- ⑤ 外部監査機関への情報提供

入院中の個人情報の利用について

1. 患者さんの取り間違い防止、医療安全の確保のため、診察、投薬、注射、検査等などの前には、お名前をフルネームでお呼び出しします。
2. 病室前、ベッドのネームプレートはお名前を掲示します。
3. 入院中は、患者さんご本人であることを確認するために、ご了解を得たうえで認識用のリストバンドの装着をお願いしています。
4. 入院中の患者さんの面会に受付に来院されての問い合わせはご案内をします。

✳ 前記に掲げた事項のなかで同意しがたい事項がある場合には、その旨を病棟スタッフ又は1階医事課③番窓口までお申し出ください。

✳ お申し出がないものについては、同意いただけたものとして取り扱わせていただきます。

✳ これらのお申し出は、後からいつでも撤回、変更することができます。

ご不明な点につきましては、病棟スタッフまたは1階医事課③番窓口までお気軽にお尋ねください。

病院の地図



【交通】

電車

- ・都営地下鉄浅草線／「高輪台駅」A1出口より徒歩3分
- ・JR線、京浜急行電鉄／「品川駅」高輪口より徒歩10分

バス

- ・ちいばす（港区コミュニティバス）／「東京高輪病院」停留所下車2分
高輪ルート 品川駅東口 ⇄ 都営浅草線三田駅
- ・都営バス／「グランドプリンスホテル新高輪前」停留所下車2分
品川93系 目黒駅前 ⇄ 大井競馬場前



JCHO 独立行政法人 地域医療機能推進機構

東京高輪病院

〒108-8606
東京都港区高輪3-10-11

電話 03-3443-9191
FAX 03-3440-5124
医事課入院係 内線1125・1126
入院説明窓口 内線1190



Tokyo Takanawa Hospital